

特定非営利活動法人 なごやかサポートみらい
児童自立生活援助事業 自立援助ホームいっぽ

いっぽ通信

No.1 2016年12月1日

発行：自立援助ホームいっぽ
〒480-0305
愛知県春日井市坂下町5丁目1215-200
Tel&Fax 0568-93-6306
E-mail ipoo.mirai@gmail.com
Web http://ippo-mirai.com
編集：大野・祖父江



理事長からのご挨拶

特定非営利活動法人なごやかサポートみらい理事長の蛭沢光です。

自立援助ホームいっぽへのご協力とご声援本当にありがとうございます。

自立援助ホームいっぽは本当にたくさんの方々が考え、関わり、つくったあたたかいホームになります。この場をお借りして御礼申し上げます。

ホームへ入所してくる子ども、子どもを見守り、支援するスタッフも互いに育ちあうことを大切にしていきたいと思っております。

今後ともご支援、ご協力何卒よろしくお願いいたします。

ホーム長からのごあいさつ

寒気の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。9月に開所して早いもので3か月が経とうとしています。たくさんの方々にご尽力いただき開所に至ったことは、いっぽの財産であり、これからはその方たちへの恩返しも含め、めぐり会った子どもたちの巣立ちを見守っていききたいと思います。

現在は3名の子どもが暮らしています。なかなかバイトが見つからない子、学校とバイトの両立に苦労する子…直面する課題も多いですが毎日にぎやかに食卓を囲むことができる喜びを実感しています。

我々、スタッフもはじめての“いっぽ”を踏み出したところ。すこしずつでも、着実に、前を向いて進んでいけるような場所にしたいと思えます。

ホーム長 小林 新悟

近況報告（内覧会のこと）

10月初旬に内覧会を開催しました。同じ児童福祉に携わる職員の方や行政機関の方など、遠くから多くの方にご参観いただき、貴重なご意見をいただくことができました。



みなさまとても熱心にアンケートにご記入いただきました。

また別日にはバザーを兼ねた地域の方への内覧会も開催し「自立援助ホームとは」を知っていただく良い機会になったと思います。

はじめましての子どもたち

1泊2日の体験入居を経て、初めての仲間となったKくん15歳。先日、いっぽで16歳の誕生日を迎え、皆でお祝いをしました。バイト先で友達もでき、店からも頼りにされ頑張っています。



2人目の仲間も2泊3日の体験入居後、10月の終わりから正式に暮らし始めています。Sくん19歳。マンガ好きでたくさんあるから皆で読めるようにと、フリースペースに置いてくれています。

11月になり3人目の仲間Nくん18歳が加わりました。最寄駅まで坂だらけ6キロの片道を自転車+電車を乗り継ぎ高校へ通い、バイトも頑張っています。いっぽ恒例のプチ歓迎会に、とても感激してくれていました。



毎回スタッフが工夫して手作りしています。

いっぽ支援の会を発足しました

この会は、「自立援助ホームいっぽ」の活動及び入居者（青年）の自立を支援することを目的にしています。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

○＜年会費＞

*個人会員：5,000円

*団体会員：10,000円（法人・任意団体など）

○＜納入方法＞ゆうちょ銀行 郵便振替

番号：00800-4-136723

加入者名：自立援助ホーム いっぽ支援の会

○＜ご寄付＞ 上記へお振り込みください。金額に指定はございません。

皆様からの温かいご支援をお待ちしています。

～編集後記～

寒さが厳しくなってきたおかげで、みんな最も暖のとれるダイニングに集まることが多くなりました。それでも現代っ子の代名詞であるスマホでゲームばかりしています。たまには外に出かけて冬の街並みを楽しみたいと思います。

大野